



# ひょうごの生協

Hyogo Consumers' Co-operative Union

## 2018



## 協同の力で「安心」と「希望」を



兵庫県生活協同組合連合会  
会長理事

木田 克也

2018年は、2月の北陸豪雪に始まり、大阪北部地震や西日本豪雨、そして、夏の災害級の猛暑・酷暑と相次ぐ台風の発生、中でも兵庫県を直撃、縦断した台風20号・21号は、暴風や高潮による大きな被害をもたらしました。そして震度7を記録した北海道胆振東部地震の発生など、まさに立て続けに自然の猛威に晒される年になりました。思いもよらぬ災害で尊い生命を亡くされた方々へ哀悼の意を表し、未だ不自由な生活を強いられている皆さまに心からお見舞いを申し上げます。生協は、助け合いの組織として、引き続き、被災された皆さまのくらしの復旧・復興に向けた支援の継続はもちろん、新たな災害の備えと「想定外」を最少化する減災への取り組みをさらにすすめてまいります。

今年、生協づくりを指導した賀川豊彦の生誕130周年、そして消費生活協同組合法（生協法）施行70周年という節目を迎えました。振り返れば、戦後、国民生活が困窮していた1951年、賀川豊彦をはじめ、全国の生協の先達は「平和と、より良き生活こそ生活協同組合の理想」と宣言して日本生協連合会を創立しました。全国各地で立ち上がった生協は、今日までその精神を大切に、時代における様々な課題や矛盾に挑戦し続け、不安を安心に、困難を希望に変えてきた歴史があります。

今を取り巻く環境は、誰も経験したことのない急激な少子・超高齢社会の進行で、潜在化していた社会的孤立への不安や、格差・貧困の連鎖が拡大する等、生きづらさを抱える人が増大しています。それらの課題に生協は「誰一人取り残されない、安心してらせる地域社会づくりの実現」をめざし、高齢者の見守りや子育て支援、子どもの貧困対策など、一人では解決できないさまざまな社会的課題に、行政や社会福祉協議会はもちろん、地域の人たちや諸団体と連携しながら取り組みを進めています。

県政150周年を迎えた兵庫県で、私たち兵庫県生協連合会に集う33の会員生協・団体は、それぞれの事業や属性を越えて交流、連携を強め、地域の中での安心づくりにより積極的に取り組んでまいります。みなさまのご理解とご支援、ご協力を何卒よろしく願いいたします。

## CONTENTS

### ② ごあいさつ

兵庫県生活協同組合連合会会長理事  
兵庫県知事

木田 克也  
井戸 敏三

### ④ 兵庫県生活協同組合連合会の活動

地域コミュニティ・ネットワークの構築  
～協同が息づく兵庫のまちづくり～

### ⑥ 兵庫県生活協同組合連合会の組織

### ⑦ 「協同」の力で支えあう災害支援

# 新時代の兵庫をつくる

今年は、生協の父・賀川豊彦氏の生誕130年です。その生涯をより良い社会づくりのために捧げられた賀川豊彦氏。人々が互いに協同し、助け合うことの必要性を訴え、生協の設立に尽力されました。

皆様は、その相互扶助の精神を継承し、購買事業をはじめ、医療・福祉の向上や環境保全、食の安全など、地域のくらしを支え、豊かにする事業を展開されています。また、大規模災害発生時には、巡回訪問や募金活動、ボランティアバスの運行支援など、被災地支援に取り組まれています。助け合いのところに根ざした皆様の活動に改めて敬意と感謝の意を表します。

今、わが国はこれまで誰も経験したことのない急速な人口減少と少子高齢化に直面しています。今後50年、100年にわたる人口減少は避けられません。また、人々の価値観が多様化し、一人ひとりが自分の大切にしている価値をみつめ、それぞれの豊かさを追求する時代になっています。時代の大転換期を迎え、先が見通せないなかでも、確かなビジョンを自ら描き、変化を恐れず新たな一歩を踏み出さなければなりません。

折しも今年、兵庫県政は150周年を迎えました。この大きな節目を契機として、モノだけでなくこころも豊かな生活を実現する。子どもから高齢者まで誰もが安心して暮らせる地域をつくる。地域はもとより、世界で活躍する若者を育成する。地域の個性を活かし、ともに栄える五国をつくる。多彩な産業が生活の質を高め、健全に発展する。そんな全てが調和した「すこやか兵庫」の実現に向けて取り組んでいきます。

「一人は万人のために、万人は一人のために」の理念のもと、地域に根ざして幅広く活動を展開されている生活協同組合の皆様のご活躍が、新時代の兵庫づくりには欠かせません。賀川豊彦氏が残した助け合いの心、共助の精神を胸に、より一層充実した活動を展開されることを期待します。

ともに力を合わせ、だれもが豊かな暮らしを営み、いきいきと活躍できる地域社会をめざして取り組んでいきましょう。



兵庫県知事

井ノ敏三

- ⑧ 広げよう!平和の想い
- ⑧ 消費者の声をひろげよう
- ⑨ みんなで健康づくり
- ⑨ くらしの安心

- ⑩ 会員生協・団体紹介 (33会員)
- ⑭ 会員生協・団体一覧
- ⑮ 協同組合原則

# 兵庫県生活協同組合連合会の活動

地域コミュニティ・ネットワークの構築 ～協同が息づく兵庫のまちづくり～

## 会員生協の組織・経営基盤の強化に貢献します

- 会員生協の情報交換の場、研修会などを企画し、大学・医療・共済の各部会を開催しています。また異なる分野の会員生協役員が共通の課題に対して学習や情報交換しながらすすめる「保健・医療・福祉研究会」や「生活問題研究会」も開催しています。



第8回労働安全衛生研修・学習会（2017年10月）  
労働死亡災害の状況や過重労働による健康障害に至る過程、労災認定基準などを学びました。



兵庫県との共催「第20回監事研修会」（2017年11月）  
監事職務の基本や業務監査の方法、会計監査のポイントについて学びました。



新春トップセミナー（2018年1月）  
「協同組合の役割と今後の展望」について講義する  
奈良女子大学 専任講師 青木 美紗氏



「第13回初級経理学校」（2017年11月）  
演習問題に取り組みながら5日間の研修を終え経理実務の第一歩を刻みました。

## 会員生協間の事業と活動の連携と交流を促進します

- 会員生協で構成する生協活動委員会が中心となり、兵庫県生協連の取り組み課題の企画・運営を行います。
- 機関誌『兵協連だより』や広報誌『ひょうごの生協』、ホームページを通じて、生協の活動と理念普及に努めています。
- 誰もの共通の課題である「健康づくり」のための「ひょうごまるごと健康チャレンジ」に会員生協などといっしょに取り組んでいます。



2017年度兵庫県生協大会での講義  
（有）ひのでやエコライフ研究所 鈴木 靖文氏

## 協同組合間協同(生協・JA・JF・森林組合)の前進をはかります。

- 兵庫 JCC (兵庫県協同組合連絡協議会) 事務局として協同組合間の連携と交流を図っています。

(取り組み)

- ・様々な社会問題を協同組合としていかに解決するかを考え実践する「虹の仲間づくりカレッジ」を実施しています。
- ・各協同組合の理解と交流の促進を目的に「協同組合研究・交流会」を持ち回りで開催しています。
- 同じ協同組合の仲間として、JA 兵庫中央会機関誌『協同』、JF 兵庫漁連機関誌『拓水』と兵庫県生協連機関誌『兵協連だより』との記事の相互掲載を行っています。



第96回 国際協同組合デー・兵庫県記念大会 (2018年7月)  
記念講演「知っていますか？SDGs (持続可能な開発目標) 国谷裕子さんと考える、誰一人取り残さない社会」国谷 裕子氏



「虹の仲間づくりカレッジ」次世代を担う協同組合の職員同士の交流と学びを目的とした全3回の連続講座に25人が参加。  
公開講座「SDGsとは何か？～SDGsカードゲームで学ぶ～」(2018年8月)



「協同組合研究・交流会」(2017年11月)  
JA たじまが取り組む環境に配慮した農業とブランド化の取り組みについて学び協同組合間の相互理解を深めました。

### 【兵庫 JCC = 兵庫県協同組合連絡協議会】

生協、JA (農協)、JF (漁協)、Jforest (森林組合) など、兵庫県内の協同組合運動相互の連携、そして全国、海外の協同組合運動との連携をはかることを目的に1984年7月7日に設立されました。「人とひとの心がふれあう、暮らしよい兵庫をめざして～協同が息づくまちづくり～」を基本理念に活動しています。

## 行政並びに関係諸団体との連携と交流をすすめます

- 兵庫県、神戸市、厚労省、近畿農政局など、行政との連携に努め、「新春賀詞交換会」や「兵庫県企画県民部と兵庫県生協連理事会の懇談会」の開催などで交流を深めるとともに県施策や生協からの意見・要望など情報交流を促進しています。
- 兵庫県では、振り込め詐欺や悪質商法等による被害が後を絶たないことから、被害を防止する運動を県内各地で展開しています。暮らしを支える生活協同組合による消費者教育・啓発の取り組みに、今年も兵庫県から支援をいただき、各地で講演会や学習会を開催します。



第17回兵庫県企画県民部と兵庫県生協連理事会との懇談会 (2018年8月)



甲南大学生協「消費者トラブル防止！スタンプラリー企画」 (景品) (2017年11月)



## くらし、平和、福祉、環境など社会的諸課題に取り組めます

- 食の安全・安心、食育、消費者問題、環境など、くらしと健康を守る諸課題に取り組んでいます。  
消費者支援機構関西 (KC's)、ひょうご消費者ネット、コープこうべ、兵庫県生協連の4者共催で、毎年「ひょうご消費者セミナー」を開催しています。

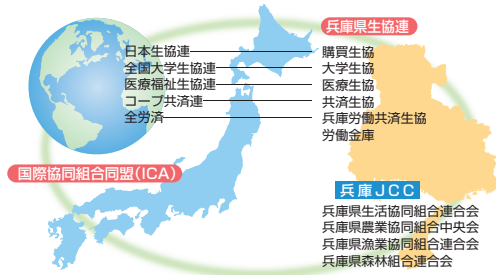
「ひょうご消費者セミナー2017」(2018年3月)  
講演「防ごう！消費者被害お寺に学ぶ助け合いの地域づくり」  
おてらおやつクラブ事務局長 桂 浄薫氏



# 兵庫県生活協同組合連合会の組織

兵庫県生活協同組合連合会は、県下の生協を中心に協同組織体を会員とする連合会です。協同互助の精神に基づき、会員の事業の発展を図り、会員の構成員たる組合員の生活の文化的経済的改善向上を図ることを目的としています。(定款第1条)

- 名称：兵庫県生活協同組合連合会
- 創立総会：1950年 8月 9日      ■ 認 可：1950年10月18日
- 所在地：兵庫県神戸市中央区下山手通4丁目16-3 県民会館4階
- 代表：会長理事 木田 克也      ■ 会 員 数：33会員
- 出 資 金：847万円（2018年3月末現在）



## ●2018年度 役員一覧

役 職	氏 名	会員生協名・役職名
会 長 理 事	木田 克也	コープこうべ 組合長理事
副会長理事	高橋 秀行	関西学院大学生協 専務理事
専 務 理 事	田中浩太郎	コープこうべ 本部長
理 事	新保 雅子	コープこうべ 理事
	岡本 孝子	コープこうべ 理事
	大沼 和世	生活クラブ生協 監事
	藤井 貴浩	兵庫県立大学生協 専務理事
	松永 俊一	神戸医療生協 常務理事
	福島 哲	尼崎医療生協 専務理事
	鈴木 雅子	神戸市民生協 専務理事
	西谷 圭一	兵庫労働共済生協 専務理事
監 事	本多 義弘	近畿労働兵庫兵庫地区本部 本部長
	金丸 正樹	ろっこう医療生協 顧問
	中川 寿子	コープこうべ 理事
	岡村 卓治	姫路市民共済生協 理事長

## 多様な主体が情報交換を行い、交流・連携を深める

### ●広げよう地域へ！つなげよう 世代を超えて！

「地域消費者団体、行政による実行委員会と消費者庁との共催で実施される地方消費者フォーラムを大阪府で開催しました。

「壁新聞交流会」では16団体が出展、情報を交換し連携を深めました。また、群馬大学名誉教授 高橋久仁子氏から「なんか変？こんな表示」と題して食品表示を読む際に気をつけることや食品の表示に期待することについて講義がありました。「今日学んで気づいたことは？」をテーマにグループトークを行いました。各地域における消費者問題の解決につながる集いの場となりました。(2018年1月)



「壁新聞」交流会



グループトーク

## 部会・研究会の活動

●部会・研究会では、テーマを決め、学習や会員生協の情報交換を行っています。



共済生協部会  
「高齢者の契約と消費者被害」について  
講師：押田 晃氏（2017年11月）



保険・医療・福祉研究会  
社会福祉法人きらくえん  
「あしや喜楽苑」見学（2017年12月）



生活問題研究会「BDHQ」学習会（2017年9月）  
コープこうべ商品検査センター開設50周年記念シンポジウム『「食べる」を「はかる」はすべてののはじまり』に参加

# 「協同」の力で支えあう災害支援

●全国の生協では阪神・淡路大震災以降、自治体との災害時の緊急支援物資供給協定の締結や生協間での支援協定、大規模災害に対する備えの学習などを積み重ねてきました。東日本大震災による被災直後から、被災地のみなさんと復興への道のりをともに歩む会員生協の支援が現在も、各地で続けられています。2016年4月14日に発生した熊本地震でも発災直後から支援活動に取り組んでいます。また、地震や台風、土砂災害などの自然災害で被害を受けた全国の被災地にも、会員生協の支援活動が行われています。



「九州北部豪雨災害ボランティアバス（コープこうべ協働号）」  
松末中村地区で民家の床下泥出し作業など支援を行いました。  
生活協同組合コープこうべ（2017年9月22～25日）



「東北復興支援イベント IN 阪神競馬場」  
東日本大震災復興支援として女川汁、女川町・南三陸町の物産の販売と被災地のパネル展示を行いました。  
西宮市職員生活協同組合（2017年12月2日）



「大船渡支援・水道筋さんま祭り」  
大船渡から届いたさんまを炭焼きし販売。収益金を義援金として送りました。  
ろっこう医療生活協同組合（2017年10月1日）



「熊本地震被災地支援」  
西原村仮設住宅で健康相談・健康チェック・たこ焼きやアイスクリームを提供しました。  
神戸医療生活協同組合（2017年8月26～27日）



「大人のリフレッシュツアー」  
福島のみなさんに息抜きを目的に神戸を巡るツアーを行いました。  
生活クラブ生活協同組合都市生活（2017年12月7～8日）

## 兵庫県生協連 東日本被災地支援活動

●被災地への息の長い支援活動を続けるため、兵庫県生協連では一般社団法人INGと提携して、2013年から宮城県亶理郡山元町で会員生協のみなさんと被災地支援活動を行っています。2017年度は、3月に全国からの支援者や「みやぎ県南医療生協」の方々、会員生協の皆さんとともに「被災地視察」を実施しました。7年が経過し、お困りごとやご要望も多様化する中、2018年度は、10月、3月に引き続き支援活動を行います。



JR 浪江町駅前（2018年3月10～11日）



南三陸町防災対策庁舎



浪江町の看板

# 広げよう! 平和の想い

子どもたちが安心して暮らせる平和な社会の実現を願い、さまざまな平和の取り組みをすすめています。



## ピースアクション2018「広島被爆ピアノ平和コンサート」を開催

- 7月28日にピースアクション2018「広島被爆ピアノ平和コンサート」を兵庫県民会館（神戸市中央区）で開催。195人が参加しました。この被爆ピアノは広島で、爆心地から2.6kmの民家で被爆。爆風によるガラス片が突き刺さった無数の跡が残っています。修復され、平和の大切さを伝えるため全国各地でコンサートが開催されています。被爆ピアノの音色と平和への願いを込めた歌声に包まれ、音楽を通じて平和への思いをつなぐコンサートになりました。



ピースアクション2018「広島被爆ピアノ平和コンサート」  
(2018年7月)

## 県内各所での「平和」への取り組み

- 県内の購買生協・医療生協などでは、「平和のつどい」や「平和行進」、「映画会」、「講演会」など多彩な活動を展開。平和の大切さを伝えています。



「フクシマを忘れない」原発講演会  
ろっこう医療生活協同組合（2017年12月）



ピアノ調律師  
矢川光則さん



被爆体験講和  
小林愛子さん

## 消費者の声をひろげよう

消費者問題、環境、食の安全など、暮らしを取り巻くさまざまな問題に取り組んでいます。

## 次世代への消費者教育の取り組み

- 生活協同組合連合会大学生協関西西北陸事業連合では、「消費者・事業者・行政によるワークショップ「三者（みんな）の想いをつなげよう～“春”からはじめるかしこい選択～」が開催され、「エシカル消費」をテーマに126人が参加しました。大学生自身が企画・運営するワークショップは、これまでも消費者市民社会の実現に向け、三者が地域における役割や連携による取り組みを考えてきましたが、今回出された企画・提案の中から厳選して2018年度に実施し、ワークショップで生まれたアイデアの実践を通じて消費者市民社会の実現をめざしています。



ワークショップ（2018年1月）



# みんなで健康づくり

個々人では継続が難しい健康づくりをみんなで楽しみながらすすめていきます。

## ひょうごまるごと健康チャレンジ2018

●これまで、各医療生協が取り組みをすすめてきた「健康チャレンジ」。2018年度から医療生協の枠を超え、県下の生協や協同組合と一緒に取り組む「ひょうごまるごと健康チャレンジ」を実施しています。「兵庫県に生協があって良かった」と地域住民に感じてもらえるように取り組みをすすめていきます。

2018年9月1日(土)～12月31日(月) 期間中の30日間  
好きなコースにエントリーし、目標を決めてその結果をチャレンジカレンダーに記入。  
終了後は結果報告ハガキを提出する。Web登録・報告ができる。

- チャレンジコース
- 「はじめさんコース」

  1. はじめてのあいうべ体操
  2. はじめてのサロン
  3. はじめての禁煙
  4. はじめての正しい手洗い

- 「はかるさんコース」

  5. 食べ方をはかろう
  6. 血圧をはかろう
  7. 歩数をはかろう
  8. いどむさんコース

**WEBエントリーが  
おすすめです**

健康チャレンジは  
WEBからもエン  
トリーおよび報告  
ができます。



<https://health-challenge.jp/hyogomarugoto>



9月22日(土)には、キックオフ大会「カラダはじめ・はかるのチャレンジDAY」をコープこうべ協同学苑で開催しました。

トークセッション  
「健康と食生活 栄養健康リテラシーを身に着けよう！」  
東京大学大学院 佐々木敏教授  
ラジオ関西アナウンサー 三上公也氏

## くらしの安心 広がる組合員相互の助け合い(共済)の輪

### いざという時の暮らしの安心を支える共済

●兵庫県内にはコープこうべなど購買生協が取り扱うコープ共済のほか神戸市民生協、尼崎市民共済生協、姫路市民共済生協、西宮市民共済生協の4つの市民共済生協と兵庫労働共済生協(全労済)があります。  
自転車事故等の日常生活の賠償事故への備えや、火災・医療・生命・交通傷害・マイカーなど地域に密着した多種多様な共済事業をはじめ、暮らしに役立つ講習会なども行っています。また、大学生協では、学生生活の24時間をバックアップする「学生総合共済」があり、万一の災害時にそなえ、組合員のくらしの安心を支える共済の輪が広がっています。



共済生協パンフレット



「協力団体研修会」兵庫労働共済生活協同組合(2017年9月)

## 生活協同組合コープこうべ



所在地 ● 神戸市東灘区住吉本町1丁目3-19  
<http://www.kobe.coop.or.jp>

1991年(大正10年)に社会運動家・賀川豊彦の指導により誕生した神戸購買組合と灘購買組合を前身としています。1991年に「生活協同組合コープこうべ」に改称、2011年度には大阪北生協と合併し、現在、組合員数169万人(大阪北エリア含む)。3年後は創立100周年の節目を迎えます。2018年度は、大切にしたいことを「未来につながる、地域づくり・人づくりをすすめます」とし、組合員と一緒に、すすめていきます。

## 佐曾利消費生活協同組合



所在地 ● 宝塚市上佐曾利字大垣内16-1

1集落だけで設立した生協は、村の将来とともに歩みを進めています。「ダリア(花)の里」として、農園芸業を下支えし、活気溢れる村づくりを念頭において、元気一杯の地域であり続けるために、次世代への求心力を高める役割を担おうと思えます。購買事業を通して、より人のつながりを積み上げ、地域団体として村発展への牽引力の一部になりたいと願っています。過去がそうであり、今も、これからも、存在感を確かめながら…。

## 生活クラブ生活協同組合都市生活



所在地 ● 西宮市山口町上山口上芦原78-2  
<http://hyogo.seikatsuclub.coop/>

1986年の生協設立から今日まで、「食」「環境」「暮らし」の安全安心を、他人任せにせず、協同の力で創り出すことに取り組んできました。

F(Food・食べもの)・E(Energy・エネルギー)・C(Care・福祉)の地域循環をつくりだす「F・E・C自給ネットワークづくり」をすすめています。生活クラブ生協のピオサボ活動、電気的共同購入、そして「たすけあい」の地域づくりを兵庫で具体化していきます。

## 生活協同組合コープ自然派兵庫



所在地 ● 神戸市西区見津が丘4丁目10番5号  
<http://www.shizenha.ne.jp/hyogo/>

安全な食品を求める共同購入会の活動を母体として2002年に生協としての活動を始めました。「田んぼから食卓へのちをつなげよう」の理念のもと、食と暮らしの安心・安全を守る輪を広げることがめざして共同購入事業(個人宅配・班配達)を行っています。

農業など食の安全に関する問題はもちろん、脱原発やTPP、憲法など、これからの組合員の暮らしを左右する問題についても重点課題として取り組んでいきます。

## 生活協同組合連合会コープ自然派事業連合



所在地 ● 神戸市西区見津が丘3丁目8番5号  
<http://www.shizenha.ne.jp>

関西四国9府県の地域・職域生協で構成される連合会です。「国産派宣言」を掲げ、組合員と生産者との結びつきを強めたいと考えています。農業だけでなく地域社会全般を崩壊させる可能性が高いTPPに反対し、原発に依存しない社会を目指しています。国産小麦・国産米を使ったパン工房では国産有機原料のパンに加え惣菜パン開発にも取り組んでいます。また、友好生協との連帯事業である(株)コープ食材製造の「生協の食材セット」も順調な伸びを続けています。

## 西宮市職員生活協同組合



所在地 ● 西宮市六湛寺町10-21  
<http://nishinomiya-coop.jp/>

県下唯一の市役所生協として、購買・保険・利用・住宅の各事業を4本柱に組合員の福利厚生に努めています。

設立後40年を過ぎ、今後とも組合員の生活にゆとりや心の豊かさなど質的、量的向上に資する生協活動をひきつづき目指します。

## 尼崎信用金庫職員生活協同組合



所在地 ● 尼崎市開明町3丁目30番

尼崎信用金庫職員(組合員)の福利厚生の実現を図ることを目的としていますので、組合員の多様なニーズに応え、より安全により品質の良い商品の供給を心掛けていきます。

## 神戸大学生生活協同組合



所在地 ● 神戸市灘区六甲台町  
<http://www.kucoop.jp>

神戸大学は、神戸市灘区に5キャンパス、東灘区、中央区、須磨区にそれぞれキャンパスを構える広域な大学です。神戸大学生協は全てのキャンパスに食堂とショップがあり、キャンパス内に21店舗を構えています。各店舗はキャンパスの特性(文系・理系、複合学部キャンパス、男女の割合等)により、求める商品・サービスも少しずつ異なります。

また、平成28年度からはこれまでのセメスター制(前期・後期)からクォーター制を導入しました。このクォーター制を利用し、語学留学等に行く機会が増えたのではと思えます(ギャップタームの利用)。生協としても、これまでの支援・サービス活動から新たな展開を求められており、しっかり組合員のニーズにお応えできるように日々努力しています。

## 関西学院大学生生活協同組合



所在地 ● 西宮市上ヶ原一番町1-155関西学院内  
<http://www.kgcoop.jp>

関学生協は、西宮上ヶ原キャンパス・神戸三田キャンパス・西宮聖和キャンパスで、食堂・書籍・購買・旅行・住宅・共済・キャリア形成支援などの事業を行っています。大学が2014年度の文部科学省「スーパーグローバル大学創成支援事業」に採択されるなど、大学のグローバル化やアクティブ・ラーニングの推進といった動きの中で、生協も大学に貢献できるように努力していきたいと思えます。

## 神戸市外国語大学消費生活協同組合



所在地 ● 神戸市西区学園東町9丁目1番地  
<http://www.hanshin.coop/kcufs/>

神戸市外国語大学および神戸市看護大学の組合員の皆様に購買・旅行サービス・書籍・各種検定講座・食堂・共済など小規模ですがさまざまなサポートを行っています。最近では大学のニーズに合った留学や検定などの業務にも力を注いでおり、組合員の皆様が有意義なキャンパスライフを送っていただけるようにスタッフ一同心がけております。

食堂と購買の全面リニューアルを行いました。同時に神戸市看護大学の店舗運営を行っています。

## 甲南大学生協同組合



所在地 ● 神戸市東灘区岡本9丁目6-4  
<http://www.knu.jp/>

岡本キャンパスでは、2017年度から新施設「KONAN INFINITY COMMONS」内でも生協店舗運営が始まりました。座席数1,300席の学生食堂、CAFFE&BAR PRONTO、ファミリーマート、TSUTAYA BOOKSTOREを新しい運営形態で事業活動を行い、組合員の皆さまのさらなる生活の向上を目指します。西宮キャンパス、ポートアイランドキャンパス、六甲アイランドキャンパスでも、組合員の皆さまの期待を超える事業活動を行い、毎日立ち寄りたくなるお店になるようスタッフ一同取り組んで参ります。

## 兵庫県立大学生協同組合



所在地 ● 神戸市西区学園西町8丁目2-1  
<http://uhcoop.jp>

2004年の兵庫県立大学移行に伴い、神戸商科大学生協同組合と姫路工業大学生協同組合が2007年に合併して誕生した大学生協です。

兵庫県立大学6キャンパスに、ショップ、食堂店舗を設置し、附属中学・附属高等学校から大学まで、約6,600人の組合員に支えられた事業を展開しています。

また、学生のキャリアサポート事業を大学と連携して進めており、多様な組合員に対応した事業展開を行っています。

## 神戸薬科大学生活協同組合



所在地 ● 神戸市東灘区本山北町4丁目19-1  
<http://www.hanshin.coop/kpu/>

2013年春の新施設移転後、ショップ・食堂ともに順調に利用を増やすことができています。ショップでは組合員の声から旅行業の取扱いを拡大、提供できるサービスが増え、さらに便利になりました。食堂ではピーク時の混雑緩和の取り組みの強化、学内寮食堂の改装も行いました。

神戸薬科大学生活協は組合員との近さが特徴ですが、今後も組合員の声を活かし、常によりよい店舗づくりに取り組み、毎日利用してもらえるようなお店となるようスタッフ一同努力して参ります。

## 神戸親和女子大学生協同組合



所在地 ● 神戸市北区鈴蘭台北町7丁目13-1  
<http://www.hanshin.coop/shinwa>

神戸親和女子大学生協は、小さな大学生協ではありますが、休み時間には多くの組合員が食堂、書籍購買店を利用してくださり、非常に活気があります。

先生を目指されている組合員が多く、授業や学外実習、そしてボランティアやクラブ・サークル活動等と多忙なキャンパスライフを送られています。そのような組合員のキャンパスライフを支持するために、職員一同が創意工夫をもって運営に取り組んでいます。

## 大手前大学生協同組合



所在地 ● 西宮市御茶家所町6-42  
<http://www.hanshin.coop/otemae/>

西宮市にある「さくら夙川キャンパス」と伊丹市にある「いたみ稲野キャンパス」の2つのキャンパス内で書籍購買店を運営しています。

文具、パソコン関連商品や日用品、お弁当やパン、お菓子、飲料などを幅広く品揃えし、組合員の方が有意義なキャンパスライフを送れるようにサポートしています。

今後、引き続き、組合員の大学生協に対する大きな期待に応えるために「組合員の声」を大事にし、魅力ある生協を目指してスタッフ一同、日々努力してまいります。

## 園田学園女子大学生協同組合



所在地 ● 尼崎市南塚口町7丁目29-1  
<http://www.hanshin.coop/sonoda/>

95年に設立し、大学内での事業以外に中学高等学校の食堂運営も受託し、学園全体をサポートしています。加入して良かったと思って戴けるよう、組合員の優位性を実感してもらえる取組みを行っています。

「園田学園女子大学生協は、その活動を通じて、学園、大学の活性化に貢献します」「園田学園女子大学生協は、組合員と共に充実した学園、大学生協を創ります」

これらのミッションを具体化すべく、引続き取り組んで参ります。

## 甲南女子大学生協同組合



所在地 ● 神戸市東灘区森北町6丁目2-23  
<http://www.hanshin.coop/konan-wu/index.html>

2014年の店舗リニューアル以降、ショップ・食堂ともに順調に利用を増やすことができています。2018年度は甲南女子学園創立100周年事業の一環として10建てられました。2018開設の医療栄養学部関連の教室や実習室、研究室に加え、広々とした学生フリースペースが設けられています。この10号館内では、学生の「声」を表現し、新しい運営形態によるファミリーマートの運営も始まりました。組合員に提供できるサービスがさらに拡がり、大学生活をより楽しく、より便利に過ごしていただけるよう、スタッフ一同日々努力を重ねています。これからも学生の豊かなキャンパスライフの実現のため、生協の立場から貢献し、組合員満足度の向上を目指してまいります。

## 神戸市立工業高等専門学校生活協同組合



所在地 ● 神戸市西区学園東町8丁目3番地

当生協は全国でも数少ない高等専門学校の生協です。学内では15歳から22歳までの学生が学びを共にしており、生協に求められる役割は決して少なくありません。限られた経営資源の中で、組合員からの多岐にわたる要望にお応えできるよう、日々、試行錯誤しております。

また、恒久的な課題にしている「学校になくはない生協」を実現すべく、より一層、学校との連携・協業の意識を強め、勉学への貢献と福祉厚生者の充実に取り組んでまいります。

## 生活協同組合連合会 大学生協関西北陸事業連合



所在地 ● 大阪市淀川区西宮原2丁目7-15 大学生協大阪会館  
<http://u-coop.net/>

2018年11月に組織合併をすることになりました。全国にある6事業連合の合併となります。神戸事業連合から大阪事業連合と合併をし、その後2016年に京都と北陸の合併を行って来ました。少子化が進む中で、大学という職種で最大限何ができるかを模索しております。事業規模はさらに大きくなりますが、『会員生協のビジョンを実現に』のテーマは変わらず、より会員生協の経営と組織運営に貢献する組織を目指してまいります。引き続き、より一層のご指導、ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

## 神戸医療生活協同組合



所在地 ● 神戸市長田区腕塚町2丁目2-10  
<http://www.kobe-iryu.jp>

神戸医療生協は、『地域包括ケアシステム』の導入がすすめられるなかで、「健康づくりをとおして、くらしとまちづくりに貢献する」「身近な困りごとを解決するために、組合員と職員、支部と事業所が力を合わせる」「憲法を守り、平和で人権が尊重される社会づくりをすすめる」などこれまで増えてきた「三つの輪（健康の輪・助け合いの輪・世直しの輪）」の実践で、「誰もが安心してらせるまちづくり」すすめていきます。

## 尼崎医療生活協同組合



所在地 ● 尼崎市南武庫之荘11丁目12-1  
<http://amagasaki.coop>

尼崎医療生協は、1974年の3法人合併より40年を越え、「人とつながり支えあう」「いのちの平等」を掲げて、保健医療介護の事業活動と運動をすすめています。2017年より尼崎医療生協第四次5カ年計画を策定し、地域住民と組合員のニーズに応える「医療生協の地域包括ケア」の実践をすすめるべく準備しています。地域住民、組合員の協同や願いを形にしながら、地域の医療・保健・介護・福祉を支えています。

## 阪神医療生活協同組合



所在地 ● 尼崎市長洲本通1丁目16-17  
<http://www.hanshiniseikyoo.or.jp>

安心して暮らせる地域社会を目指す理念のもと事業と運動を進めています。医療事業8、介護事業15、福祉事業3の26事業を運営しています。組合員同士の連携と互いの助け合いをめざす活動としてふれあい支えあいグループを広げています。また、支えあい活動の推進として地域支えあいの会「やまびこ」を発足し、地域の団体やグループとも連携する取り組みを始めました。

## 宝塚医療生活協同組合



所在地 ● 宝塚市御所の前町15-21  
<http://www.takarazuka-mcoop.net/>

- 医療・介護福祉事業の強みを自覚し、連携を高め、新たな事業展開をすすめる
- 平和と人権意識をもち、職員育成・15千人の生協活動を展開しよう
- 協同の営みで安心して住み続けられるまちづくりを設計しよう をスローガンに診療所2、介護事業7の事業運営をしています。阪神間を定款地域に、組合員14千人、出資金3.4億円、支部11.組合員センター3ヶ所、班は200を超え、年間1700回超の班会開催など地域で活動を行っています。

## 姫路医療生活協同組合



所在地 ● 姫路市双葉町10  
<http://www.himeji-mcoop.or.jp>

姫路医療生協は「その人らしく、気持ちよく生きる」を基本理念に、地域包括ケアを推進し、地域共生社会づくりに挑戦しています。2018年4月には、小規模多機能ホーム野里、定期巡回・随時対応サービス北部を開設しました。現在、姫路市内に介護事業所47、医科事業所3、計50の事業所を運営しています。法人内では「介護と医療の一体化」したサービスの提供をめざすとともに、行政や他団体との「顔の見える関係づくり」を重視し、「介護が必要になっても住み慣れた地域・家で安心して暮らし続けられるまちづくり」を進めています。

## ろっこう医療生活協同組合



所在地 ● 神戸市灘区水道筋6丁目7-11  
<http://www.rokko-mcoop.or.jp/>

昨年は、和ハハ体操（※写真）、すこしお生活、口コトレ、セラバンド、ダンベル体操、脳いきいき班会、セーフティウォーキングなどに加え、コグニサイズ、フレイル予防など多彩な健康づくりが広がりました。東日本大震災の被災地への支援は、「早く、永く、深く」をモットーに、大船渡支援・水六寄席や、第3回「大船渡支援・水道筋さんま祭り」を開催。いかなご届け隊を岩手県大船渡市へ派遣し、仮設住宅にお住まいの方々へいかなご届けました。

## たじま医療生活協同組合



所在地 ● 豊岡市今森465-1  
<http://www.tajima-coop.com/>

「住み慣れた地域で安心して住み続けられるまちづくりをすすめる」のもと、活動3年目となる「くらしの助け合いの会「なんなつ」」は、昨年度、支援者は55名、支援件数も年間1000件を超えるまでになっています。急速に「なんなつ」への期待が高まってきた背景には、社会保障費の削減や要支援者の介護保険からの締め出しが背景にあり、活動は地域住民からのニーズに寄り添ったもので、「なんなつ」があるから安心して在宅生活ができるなど、多くの利用者から感謝の声が届けられています。支え合い活動を通じて、元気な高齢者が地域の中で生まれています。また、地域包括ケアを視点に入れ、社会福祉協議会や、コープティス豊岡、行政やボランティア組織などとの共同の取り組みをすすめています。

## ひまわり医療生活協同組合



所在地 ● 尼崎市西立花町2-14-8  
<http://himawari.coop/himawari/>

組合員の自主組織「ひまわり健康づくりの会」が中心になり、様々な活動を行って来ました。地域の民生委員・児童委員有志やボランティアグループの方々とともに「ほっとぶらっとの会」（子ども食堂）を結成し、月2回、地域の子どもたちや高齢者の方々に、温かい食事とゆったりと過ごせる場所を提供しようと活動して来ました。支援の輪が広がるなか、それをさらに地域づくりの輪へと発展させるべく頑張っています。

## 神戸市民生活協同組合



所在地 ● 神戸市中央区雲井通5丁目3番1号 サンバル8階  
<http://www.kccs.or.jp>

当組合は、現在火災・医療等の共済事業、個人賠償責任補償等の保険代理事業及びコープ共済の受託共済事業を行っております。

9月から、こども共済の制度改善を行い、500円（月掛金）コースについて、掛金額はそのままに特定損傷手術保障及び扶養者死亡掛金払込免除を新設いたしました。

今後も、組合員の皆様に信頼され選ばれる生協であるために、引き続き事業の企画・運営に努めてまいります。

## 尼崎市民共済生活協同組合



所在地 ● 尼崎市昭和通2丁目6-68 尼崎中小企業センター7階  
<http://www.amagasaki-kyosai.jp/>

尼崎市民共済は、昭和30年に個人の力では防ぎきれない災害を共同の組織により相互扶助の精神に則りできるだけ安い掛け金で共済しあうことを目的に創立され、現在は、火災共済、交通等傷害共済、日本コープ共済連の生命共済の3共済商品を組合員の皆さまに提供しております。

今後も、地域に根差した共済組合として、組合員の皆さまへ安心・安全をお届けするとともに、組合員相互の生活文化の向上を図るため活動を展開してまいります。

## 姫路市民共済生活協同組合



所在地 ● 姫路市安田4丁目1番地 姫路市役所北別館内  
<http://www.himeji-siminkyosai.or.jp>

当組合は、火災共済・交通共済・生命共済・個人賠償責任補償の各事業を実施しております。基本理念である「相互扶助・助け合いの精神」に基づき、地域の皆様に安心・安全をお届けするために事業推進を行っております。

今後も「迅速・丁寧な対応」を心がけ、安心の保障をより多くの人々に届けられるよう、「顔の見える身近な市民共済」として、きめ細かい・丁寧な対応に努めてまいります。

## 西宮市民共済生活協同組合



所在地 ● 西宮市本町5番33号  
<http://www.shiminkyosai.jp>

当組合では、火災共済・交通傷害共済・医療生命共済等の共済事業を中心に組合員の暮らしの安心・安全を提供しております。また、生損保商品を取り扱う子会社を併設し、組合員のあらゆる補償ニーズに対応できるよう努めております。今後も地域に根付いた共済生協として法令遵守に努め、組合員の暮らしの安心・安全に貢献できるよう取り組んでまいります。

## 兵庫労働共済生活協同組合



所在地 ● 神戸市中央区中町通4丁目1-1  
<http://www.zenrosai.coop/hyogo>

兵庫労済（全労済兵庫推進本部）は、1960年に労働組合運動を源とする「自分たちの手で、真に有利な共済を」の声に応じて創立され、1976年には全国の共済生協とともに「全労済」の設立に加わり、「みんなでたすけあい、豊かで安心できる社会づくり」という理念のもと事業活動を行っています。

## 近畿労働金庫 兵庫地区本部



所在地 ● 神戸市中央区東川崎町1-3-3 神戸ハーバーランドセンタービル・オフィス棟14階  
<http://www.rokin.or.jp/>

ろうきんは労働金庫法に基づいた協同組織の金融機関です。労働組合や生活協同組合など働く人の団体を主な会員として、会員に所属する組合員はもちろんのこと、職場に組合がなくても勤労者であれば、どなたでも利用できます。これからも福祉金融機関として生活応援の立場から様々な金融サービスを提供してまいります。

# 会員生協一覽

種別	生協名	代表者氏名	住所	郵便番号	電話番号
購 買	生活協同組合コープこうべ	山口 一史	神戸市東灘区住吉本町1丁目3-19	658-8555	078-856-1003
	佐曾利消費生活協同組合	田中 秀和	宝塚市上佐曾利字大垣内16-1	669-1202	0797-91-0003
	生活クラブ生活協同組合都市生活	山下 尚子	西宮市山口町上山口上芦原78-2	651-1421	078-904-3260
	生活協同組合コープ自然派兵庫	山口 邦子	神戸市西区見津が丘4丁目10番5号	651-2228	078-998-1671
	生活協同組合連合会 コープ自然派事業連合	神野 利夫	神戸市西区見津が丘3丁目8番5号	651-2228	078-998-0850
	西宮市職員生活協同組合	田中 厚弘	西宮市六湊寺町10-21	662-0918	0798-35-3036
	尼崎信用金庫職員生活協同組合	岩村 弘	尼崎市開明町3丁目30番	660-0862	06-6412-5470
大 学	神戸大学生生活協同組合	湯浅 英男	神戸市灘区六甲台町	657-0013	078-871-3691
	関西学院大学生生活協同組合	高岡 裕之	西宮市上ヶ原一番町1-155関西学院内	662-0891	0798-53-7001
	神戸市外国語大学消費生活協同組合	中嶋 圭介	神戸市西区学園東町9丁目1番地	651-2187	078-794-8191
	甲南大学生生活協同組合	都染 直也	神戸市東灘区岡本9丁目6-4	658-0072	078-451-1371
	兵庫県立大学生生活協同組合	加納 郁也	神戸市西区学園西町8丁目2-1	651-2197	078-795-0939
	神戸薬科大学生活協同組合	松家 次朗	神戸市東灘区本山北町4丁目19-1	658-0003	078-441-7521
	神戸親和女子大学生生活協同組合	大島 剛	神戸市北区鈴蘭台北町7丁目13-1	651-1111	078-595-0303
	大手前大学生生活協同組合	久木 一直	西宮市御茶家所町6-42	662-0961	0798-33-4900
	園田学園女子大学生生活協同組合	小田桐良一	尼崎市南塚口町7丁目29-1	661-0012	06-6422-5794
	甲南女子大学生生活協同組合	原田 隆司	神戸市東灘区森北町6丁目2-23	658-0001	078-435-5270
	神戸市立工業高等専門学校生活協同組合	寺田 雅裕	神戸市西区学園東町8丁目3番地	651-2102	078-795-4051
	生活協同組合連合会 大学生生活協同組合関西北陸事業連合 11月から「生活協同組合連合会 大学生協事業連合」に変更	井内 善臣	大阪市淀川区西宮原2丁目7番15号 大学生協大阪会館	532-0004	06-7659-9799
医 療	神戸医療生活協同組合	道上 哲也	神戸市長田区腕塚町2丁目2-10	653-0036	078-641-1651
	尼崎医療生活協同組合	船越 正信	尼崎市南武庫之荘11丁目12-1	661-0033	06-6436-9500
	阪神医療生活協同組合	中村 大蔵	尼崎市長洲本通1丁目16-17	660-0803	06-6494-8394
	宝塚医療生活協同組合	脇野 耕一	宝塚市御所の前町15-21	665-0041	0797-69-6121
	姫路医療生活協同組合	荻野 俊夫	姫路市双葉町10	670-0832	079-285-3398
	ろっこう医療生活協同組合	村上 正治	神戸市灘区水道筋6丁目7-11	657-0831	078-802-3424
	たじま医療生活協同組合	安木 洪	豊岡市今森465-1	668-0851	0796-24-7035
	ひまわり医療生活協同組合	三木岸一郎	尼崎市西立花町2-14-8	660-0054	06-6411-0600
共 済	神戸市民生活協同組合	寺崎 秀俊	神戸市中央区雲井通5丁目3-1 サンバル8階	651-0096	078-241-2265
	尼崎市民共済生活協同組合	本田 良生	尼崎市昭通通2丁目6-68 尼崎市民中小企業センター7階	660-0881	06-6481-0005
	姫路市民共済生活協同組合	岡村 卓治	姫路市安田4丁目1番地 姫路市役所北別館内	670-0955	079-222-8877
	西宮市民共済生活協同組合	河野 昌弘	西宮市本町5番33号	662-0914	0798-23-5566
	兵庫労働共済生活協同組合（全労済）	酒井 行雄	神戸市中央区中町通4丁目1-1	650-0027	078-371-6502
生協以外の会員	近畿労働金庫兵庫地区本部	本多 義弘	神戸市中央区東川崎町1-3-3 神戸ハーバランドセンタービル・オフィス棟14階	650-0044	078-371-1201
連 合 会	兵庫県生活協同組合連合会	木田 克也	神戸市中央区下山手通4丁目16-3 県民会館4階	650-0011	078-391-8634

※購買生協・大学生協は供給高を表記 ※コープこうべ、大学生協関西北陸事業連合は兵庫県内の数値 ※兵庫労働共済生活協同組合は、5月末の数値

(数値は2017年度末)

FAX番号	設立登記年月日	組合員数(人)	出資金高(千円)	事業高(千円)	供給	共済	医療
078-856-1227	1921.05.26	1,453,993	32,387,405	224,272,175	●	●	
0797-91-1169	1961.03.17	71	2,110	8,598	●		
078-904-3382	1986.12.01	13,185	995,240	2,268,869	●	●	
078-998-1672	2002.12.04	33,086	790,493	4,275,235	●	●	
078-998-0851	2002.12.26	(連合会) 8	1,603,700	14,251,064	●	●	
0798-35-3094	1969.01.04	4,265	6,076	134,519	●	●	
06-6412-9022	1977.11.24	2,529	2,529	4,112	●		
078-882-5740	1957.12.21	18,928	348,742	2,659,803	●	●	
0798-53-5755	1959.12.22	30,010	444,983	3,081,509	●	●	
078-797-2464	1966.09.20	2,909	55,292	378,736	●	●	
078-451-8647	1970.07.09	10,393	281,555	1,090,229	●	●	
078-795-0998	2007.09.01	6,623	141,950	1,203,148	●	●	
078-453-3568	1992.12.21	1,829	53,655	335,323	●	●	
078-595-0565	1992.12.22	1,643	32,435	111,798	●	●	
0798-33-4140	1994.06.23	1,958	39,035	95,892	●	●	
06-6422-5889	1995.09.04	3,137	42,905	216,580	●	●	
078-435-5271	1996.08.08	4,262	84,540	318,363	●	●	
078-795-4052	2007.12.21	1,339	13,400	121,546	●	●	
06-6396-4530	1985.08.31	(連合会) 11	1,001,570	(連合会) 36,352,886	●		
078-641-1654	1963.06.04	56,227	1,901,068	4,644,616			●
06-6436-9511	1969.09.13	55,565	2,054,324	6,438,811			●
06-6494-8395	1970.02.25	15,913	202,613	1,795,512			●
0797-69-6223	1972.12.06	13,996	330,899	680,468			●
079-284-2647	1974.08.01	20,517	422,892	4,685,087			●
078-802-1649	1981.04.08	19,511	566,042	1,224,019			●
0796-24-7010	1995.09.13	4,324	64,660	305,885			●
06-6411-0160	2000.04.03	1,248	52,205	109,767			●
078-241-2271	1955.03.18	226,087	737,763	1,403,185		●	
06-6482-2409	1955.12.27	39,946	287,731	353,980		●	
079-222-8820	1956.08.20	75,488	295,868	287,792		●	
0798-35-0041	1960.07.25	56,461	692,164	196,510		●	
078-366-2207	1960.11.04	433,251	2,753,317	106,052		●	
078-371-2273	1950.12.15	(近畿) 1,572,046	(近畿) 15,955,328	(融資高) 1,271,716,092			
078-392-2059	1950.12.15	(連合会) 33	8,470	指導連絡調整			

# 協同組合のアイデンティティに関するICA 声明

## 協同組合原則

世界で初めて近代的な意味での生協をつくった、ロッヂデールの人々の、貧しいけれども情熱的な事業と運動の中から「ロッヂデール原則」と呼ばれる生協の運営規則が芽生えました。その後、この原則は、各国の協同組合運動の中に取り入れられるとともに整理され、6つの協同組合原則としてまとめられるようになりました。そして、95年9月、イギリスのマンチェスターで開催されたICA(国際協同組合同盟)100周年記念大会では、「コミュニティへの関与」を加えた新しい7つの協同組合原則が採択されました。この協同組合原則は、どんな社会・経済制度のもとでも、すべての協同組合が守っていくとされる普遍的な原則です。

### 定義

協同組合は、共同で所有し民主的に管理する事業体を通じ、共通の経済的・社会的・文化的ニーズと願いを満たすために自発的に手を結んだ人々の自治的な組織である。

### 価値

協同組合は、自助、自己責任、民主主義、平等、公正、そして連帯の価値を基礎とする。それぞれの創立者の伝統を受け継ぎ、協同組合の組合員は、正直、公開、社会的責任、そして他人への配慮という倫理的価値を信条とする。

協同組合原則は、協同組合がその価値を実践に移すための指針である。

#### (第1原則) 自発的で開かれた組合員制

協同組合は、自発的な組織である。協同組合は、性別による、あるいは社会的・人種的・政治的・宗教的な差別を行わない。協同組合は、そのサービスを利用することができ、組合員としての責任を受け入れる意志のある全ての人々に対して開かれている。

#### (第2原則) 組合員による民主的管理

協同組合は、その組合員により管理される民主的な組織である。組合員はその政策決定、意志決定に積極的に参加する。選出された代表として活動する男女は、組合員に責任を負う。単位協同組合では、組合員は(一人一票という)平等の議決権をもっている。他の段階の協同組合も、民主的方法によって組織される。

#### (第3原則) 組合員の経済的参加

組合員は、協同組合の資本に公平に拠出し、それを民主的に管理する。その資本の少なくとも一部は通常協同組合の共同の財産とする。組合員は、組合員として払い込んだ出資金に対して、配当がある場合でも通常制限された率で受け取る。

組合員は、剰余金を次の目的の何れか、または全てのために配分する。

- 準備金を積み立てることにより、協同組合の発展のためその準備金の少なくとも一部は分割不可能なものとする
- 協同組合の利用高に応じた組合員への還元のため
- 組合員の承認により他の活動を支援するため

#### (第4原則) 自治と自立

協同組合は、組合員が管理する自治的な自助組織である。協同組合は、政府を含む他の組織と取り決めを行ったり、外部から資本を調達する際には、組合員による民主的管理を保証し、協同組合の自主性を保持する条件において行なう。

#### (第5原則) 教育、訓練および広報

協同組合は、組合員、選出された代表、マネジャー、職員がその発展に効果的に貢献できるように、教育訓練を実施する。協同組合は、一般の人々、特に若い人々やオピニオンリーダーに、協同組合運動の特質と利点について知らせる。

#### (第6原則) 協同組合間協同

協同組合は、ローカル、ナショナル、リージョナル、インターナショナルな組織を通じて協同することにより、組合員に最も効果的にサービスを提供し、協同組合運動を強化する。

#### (第7原則) コミュニティへの関与

協同組合は、組合員によって承認された政策を通じてコミュニティの持続可能な発展のために活動する。

▶ICA(国際協同組合同盟)は2013年11月に、世界的な協同組合運動の新しいシンボルマークとして、従来の虹のマークに代わり、新たにコブマークを作成しました。このマークは、使用する協同組合が世界的な協同組合運動の一員であることを示し、他の事業体との違いについて認知度を高めていくことを目的としています。



一人は万人のために

万人は一人のために

一人は万人のために 万人は一人のために  
誰もが安心して暮らせる社会をきずくこと。  
それが、生協運動の理想です。

助けあいのこころ。

それが、みんなで力をあわせてつくった生協の精神です。

## ひょうごの生協 2018

兵庫県生活協同組合連合会

2018年10月1日発行

兵庫県生活協同組合連合会

〒650-0011 神戸市中央区下山手通4丁目16-3 兵庫県民会館4階

TEL(078)391-8634 FAX(078)392-2059

ホームページアドレス <http://www.coop-hyogo-union.or.jp>

